

キャラクター名  
ウィンダー=プレイヤー

プレイヤー名

種族	レプラカーン	種族特徴	暗視、見えざる手、姿なき職人		
生まれ	占い師	性別	女性	年齢	23
冒険者Lv	11	経歴	同じ夢を何度も見ている		
経験点	0		引きこもっていた(引きこもらざるを得なかった) 時期がある 投獄されたことがある		

技	Lv	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv	技能	Lv
		器用度	11	5	2	30	5				
体	5	敏捷度	4	11	2	29+2	5	フェアリーティマー	3		
		筋力	11			16+2	3	スカウト	7		
心	6	生命力	8	9		22	3	エンハンサー	2		
		知力	10	2		18	3	バード	2		
		精神力	4	6	2	18	3	アルケミスト	2		

戦闘特技		
トレジャーハント	2120p	p
ファストアクション	2123p	p
武器習熟A/ソード	IB31 p	p
武器習熟S/ソード	IB31 p	p
代償軽減	IB30 p	p
占瞳操作	IB30 p	p
マルチアクション	IB39 p	p
武器の達人	IB31 p	p
	p	p
	p	p
	p	p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	
魔動機文明語	○	○
妖精語	○	

技能	基本	基本	基本	基本
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	11	16	16	14
シューター	0			

鎧と盾	必要	必要			
		ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトウェア		7		3
盾	専用アステリアの守り		6		1
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	フェンサー	合計値	17		6

武器	用法	必要	命中	命中	C値	追加	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
専用ピアシング+3	1H	7		2d+	16	8	17	17									
専用ブレードスカーフ	腰	0		2d+	16	9	14	10									
専用マナドリン+1	2H	9	1	2d+	17	11	15	23									
バトルロッドX2		5	1	2d+	17	11	14	15									
バトルボールX2		8	-1	2d+	15	9	14	28									
バトルカードX2		1	1	2d+	17	8	14	1									
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3	31	93

回避	防護点
2d+	17

HP
57

魔法技能	Lv	魔力	魔法技能	Lv	魔力
妖精魔法	3	6			

魔物知識/弱点	先制力
2d+	0/×

生命抵抗	精神抵抗
2d+	14

MP
29

練技/呪歌/騎芸/賦術		
ガゼルフット		
マッスルベアー		
ビビッド		
ヒーリング		
クリティカルレイ		
ヴォーパルウェポン		
幸運は富をもたらす		
幸運は知恵を助ける		
幸運は勝ち戦を授ける		
星は盾を掲げる		
光る星は弱点を暴く		
幸運は手指を助ける		
幸運の星の導きを知る		

装備品	説明
頭 ディスプレイヤーガジェット	信念のリング(精神抵抗+1)
耳 専用華美なる宝石飾り	
顔 ひらめき眼鏡	見識+探索+1
首 幸運の首飾り	戦利品+1
背中 ウェポンホルダー改	マナタイト加工バックラー+1
右手 怪力の腕輪	
腰 多機能ブラックベルト	専用ブレードスカーフ付属
足 サイレントシューズ	隠密+2
その他シールドアーム	マナタイト加工バックラー+1をセット

装備品	説明
左手 アルケミーキット	
疾風の腕輪	

その他メモ	自動失敗
レプラカーンとして生を受け、生まれた村のしきたりで職人の一人娘として成長していくはずだった。そうなるはずだったのだ。だがプレイにはその才能が致命的になかったのだ。そのことを恥じた親はこれをこまかすためプレイを軟禁状態においていた。そんな幼少期を過ごした彼女の心はどんどん荒んでいき、成人を境として両親と離れ一人旅に出る。親としては厄介払いとこのままではかわいそうだ。という二つの気持ちがあったのだらう。だが、引きこもりとして暮らさざるを得なかった彼女は生きていく技を知らなかった。2日、3日と何も食べまま過ごしていた時に見た夢が彼女の人生を変えた。今のほろきれみたいない自分では想像もできないような舞を踊っている姿だった。それも剣ではなく杖をもってだ。「あの舞を再び・・・」そう思ったときに理性の限界を超えたのだ。そう。窃盗である。食べ物ではなく杖を盗んだのだ。それほどまでに彼女の理性、知性は限界を迎えていたのだ。初犯で同情を引くような境遇によりそこまで重い刑にはならなかったがそこで彼女は生きるための技、そして牢の中で夢に見た踊りをひたすら練習していた。	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑱ □□□□⑳ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉔ □□□□㉔

